

福岡ランニングセンター(FRC)ニュース NO.59

発行日：2020年10月23日

発行責任者：西村文男

事務局 新日本スポーツ・福岡県連盟北九州事務所 TEL・FAX 093-662-9278

〒806-0013 北九州市八幡西区清納1丁目1-10 E-mail krc-fn@jcom.home.ne.jp

福岡ランニングセンター(FRC) <https://www.njsf.net/zenkoku/pref/fukuoka/running/>

第40回月例マラソン

参加者も増え記録も向上!!

第40回月例マラソンは、10月18日(日)河川敷のコスモスが鮮やかに咲き誇り、秋晴れの下、絶好のマラソン日和になりました。

河川敷には多くの花見客が予想されるので、参加者には事故の無いよう十分注意して走る様をお願いしました。



北九州地区で中体連の行事があるとの事でしたが、今回も参加者と新規登録者とも過去最高を記録し、参加者は117名、新規登録者は33名、登録者総数は424名となりました。

参加者が増えるとともに記録も向上、10Kの部では永井良一選手(芦屋町)が35分56秒の月例マラソン大会記録をだしました。今回はゼッケン忘れが目立ちました。ランナーの皆さんはゼッケンを大切に保管していただき、当日は忘れずに持参し、走る際はきちんと前後に着用していただくをお願いします。決勝係がゼッケン番号を識別できずに困らないようにお願いします。

月例マラソンの翌日に水巻町より呼び出しがあり、コスモスのまちづくり協議会の団体から「この時期に河川敷を走らせるとは非常識だ!」との抗議を受けたので、今後10月と11月の月例マラソンは許可が出来ませんと言われました。従って、11月の月例マラソンが水巻町では開催出来なくなりました。事務局で他の会場を探したところ、直方市の水辺館前の河川敷(新春マラソン会場)で開催出来そうなことが分かりました。詳細は後日ハガキでお知らせします。

参加者の感想

- 3世代で走ったよ。川副・林さん一家(写真)
 - ・おじいちゃん(川副関也)ゼッケン30
「いや〜、目一杯の走りでした」
 - ・ママ(林百合子)ゼッケン32
「コスモスも満開で楽しかったです」
 - ・ボク(林遼太)ゼッケン31
「6分、切ったよ」
- 梅川智鶴(ゼッケン392)
「初参加です。コスモスの香りを嗅いで気持ちよかったです」
- 永沢恵理子(ゼッケン320)
「10*は久しぶりで、長い距離でしたが何とか走れました」



第6回のおがた新春マラソン(2021年1月10日開催)参加者受付中!

10月23日現在、ランネット813名、スポーツエントリー154名、郵便振替111名の合計1,078名の参加申込があります。ランネットとスポーツエントリーの締切は11月12日、郵便振替は19日ですが、定員1,500名になり次第締切ります。

《役員だより》スポーツ庁が先ごろ「2019年度体力・運動能力調査」を発表した。今回は2度目の東京五輪ということで前回64年と比較。その結果、身長、体重は向上するも、握力やボール投げで大きく落ち込んだとか。毎日新聞は「10代体格向上、体力低下」と報じた。運動能力には、投げる、跳ぶ、打つ、泳ぐ、走る、蹴る、滑るといった7つの動作がある。野球、テニス、ゴルフなど幼少期から一つの競技に専念して(プロ選手になる子どももいるが)取り組む傾向があるが、先ほどの7つの動作をいろんな運動の中で小さい頃から経験することは様々なスポーツに応用が利くことになる。(孝)